

JISA 記者懇談会 開催

令和5年11月30日、JJK 会館会議室において報道記者及びマスコミ関係者を対象とした「JISA 記者懇談会」が4年ぶりに開催された。JISAからは福永会長をはじめ、尾本副会長、富安副会長、長坂副会長、船越副会長、藪田副会長、松田委員長、宮本副会長・専務理事が出席し、報道関係者は15名が参加した。

冒頭、福永会長から「本日はお集まりいただきましてありがとうございます。もっと早くこういう機会を作るべきでしたが、本年度は6月に役員改選があり、その後に委員会が組成されるという段取りから、少し遅れた次第です。来年度はもっと早く開催できると思っており、また複数の機会を設けたいと考えています。このようなフィジカルにお目に掛かる機会が設定できるようになり、本当に嬉しく思っております。JISAの活動を改めてご紹介し、建設的な議論をさせていただければと思います。」と挨拶があり、その後「JISA2030～デジタル技術で人が輝く社会を創る～」として「JISA Initiatives」「事業運営方針」「委員会活動の重点3項目」について説明があった。

次に、各副会長・委員長から、担当する各委員会の活動テーマ等について、抱負や問題認識が示された。

その後、質疑応答が行われ、「輝く人材と流動性」「生成AIの人材面での影響」「ガバメントクラウドに係る問題意識の変化」「IT企業が主役となるための施策」「情報サービス産業は非常に好調だが反動は来るか」「地区会の見直しの取組内容」「クラウド中心のSIの在り方（売上の立て方、契約形態、経営）」等について活発な議論が行われた。

(田畑)